

妙智山 円覚寺

鏡は先に笑わない

最近、若い芸人さんがラジオで言った言葉が印象に残りました。コロナ禍と呼ばれるみんなが苦しむ状況の中、自分の事は差し置いて、他人へのバッシングばかりが目立ちます。他人は鏡。笑顔は私から、ということでしょうか。

緊急事態宣言が解除されて、ようやく日常が戻りつつありますが、退院したばかりで足下がふらついたような世の中。これからが正念場でしょう

無財の七施

殆どの経済活動が休止され、特別定額給付金も来ないなかではありますが、お金の掛からない布施行は徳を積む尊い行いがありますので。

眼施（げんせ）温かく優しい眼差しを施すこと

和顔施（わげんせ）ニコニコ笑顔で接すること

言辞施（ごんじせ）愛情のこもった言葉

身施（しんせ）身をもって人に奉仕すること

心施（しんせ）心をくばり・気配りの心を持つこと

床座施（しょうざせ）座席や場所、地位を譲ること

房舎施（ぼうしゃせ）家や部屋を提供すること

■先日は総代様より本年度護持会費徴収のお知らせがあったかと思えます。

■5月中旬。お檀家の皆様からのリクエストが多かった水道場新設が墓地管理総代さんのご苦勞で出来ました。土師墓地中央付近、土師観音の横になります。ご利用下さい。尚、平成20年完成の土師観音も年月の経過で汚れており、専門業者により、洗浄して頂きました。有り難うございました。

■福知山市仏教会でも、本年度は殆ど全ての行事が中止になりました。総会や地域の花まつり、七月の仏教大講演会を始め、特に丹波大文字の送り火は、戦後七十年の歴史で始めての中止となりました。毎年十月に行われる研修旅行については、現在検討中であります。

■お盆のお勤めはどうなりますか？と聞かれる事も多くなって参りました。今のところ日程については例年通りの予定ですが、8月8日の施食会についてはどのような対策を取ったら良いか、曹洞宗のガイドラインも参考に考慮中であります。

令和2年5月仏縁日

妙智山 円覚寺

妙智山 円覚寺